



平成 28 年 6 月 14 日

各 位

会社名 株式会社 オハラ  
 代表者名 代表取締役社長執行役員 齋藤 弘和  
 (コード番号 5218 東証第 1 部)  
 問合せ先 取締役常務執行役員 中島 隆  
 (T E L 042 (772) 2101 (代表))

第 2 四半期業績予想と実績の差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成 28 年 3 月 16 日に公表いたしました平成 28 年 10 月期第 2 四半期連結累計期間（平成 27 年 11 月 1 日～平成 28 年 4 月 30 日）の業績予想と、本日公表の同実績に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、最近の業績動向を踏まえ、平成 28 年 3 月 16 日に公表いたしました平成 28 年 10 月期通期（平成 27 年 11 月 1 日～平成 28 年 10 月 31 日）の業績予想を下記の通り修正いたしましたので、あわせてお知らせいたします。

記

1. 平成 28 年 10 月期第 2 四半期累計期間連結業績予想と実績との差異  
 （平成 27 年 11 月 1 日～平成 28 年 4 月 30 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1 株当たり 四半期 純利益
前回発表予想 (A)	百万円 10,600	百万円 △60	百万円 △70	百万円 △270	円 銭 △11.10
実績値 (B)	10,687	85	△158	△351	△14.45
増減額 (B - A)	87	145	△88	△81	—
増減率 (%)	0.8	—	—	—	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 27 年 10 月期第 2 四半期)	11,481	△59	385	325	13.40

2. 平成 28 年 10 月期通期連結業績予想数値の修正  
 （平成 27 年 11 月 1 日～平成 28 年 10 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期 純利益
前回発表予想 (A)	百万円 22,400	百万円 600	百万円 770	百万円 370	円 銭 15.21
今回修正予想 (B)	21,800	440	340	50	2.06
増減額 (B - A)	△600	△160	△430	△320	—
増減率 (%)	△2.7	△26.7	△55.8	△86.5	—
(ご参考) 前期実績 (平成 27 年 10 月期通期)	22,820	538	1,316	545	22.43

### 3. 差異及び修正の理由

第2四半期累計期間の実績は、売上高は光事業において、デジタルカメラ向け光学機器用レンズ材の需要が前年比では減少率の縮小がみられたものの、底打ち感に乏しく、当社想定に比して弱含みで推移しました。損益は、エレクトロニクス事業において、石英ガラスの損益改善や特殊ガラスの生産性向上などにより、若干の営業黒字となりました。一方、経常段階では営業外費用として、持分法による投資損失を計上したこと及び在外子会社の円建て債務に係る為替換算損を計上したことなどにより、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益は当社予想を下回りました。

通期の業績予想値につきましては、売上高はエレクトロニクス事業において、カバーガラス向け特殊ガラスの需要増加が見込まれますが、光事業においては、円高による換算差額の影響から、前回予想を下回る見込みとなりました。また、損益は期後半に熔解工程の採算改善を見込むものの、各段階利益は前回予想を下回る見込みとなり、上記のとおり修正いたしました。

※ 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて当社が判断したものであり、実際の業績等は、様々な要因により異なる結果となる可能性があります。

以 上